

新聞報道されたことに対する説明とお詫び

この度、神戸新聞に掲載されましたことにつきまして、当法人のご利用者様・並びに関係者様へご迷惑とご心配をおかけいたしまして、心から深くお詫び申し上げます。

当法人では、違法行為があったのではないかという指摘を受け、法人内で調査したところ、酸素ボンベのチューブの付け替えを、介護職員が行っていたという違法行為があったことが判明いたしました。法人として、このことを重く受け止めまして、原因究明と再発防止に取り組むため、医療安全管理委員会による、調査、再発防止策への取り組みを進めてまいりました。問題になりました酸素ボンベの取り扱いにつきましては、現在すべて看護師が対応しております。

今後は、法令遵守を徹底し、組織改革を進め、このようなことが二度と起こらないように、関係の皆様方への信頼回復及び、再発防止に努め、職員一丸となって努力してまいります。

最後に、今回の不祥事に関しまして、関係の皆様方には多大なご迷惑をおかけいたしましたこと、重ねて心よりお詫び申し上げます。

2022年3月31日

医療法人社団ほがらか会 理事長 高森 信岳